【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第３区分
【発行日】令和7年3月5日(2025.3.5)

【国際公開番号】WO2023/248471
【出願番号】特願2024-528248(P2024-528248)
【国際特許分類】
B25J 19/00(2006.01)
G05B 19/18(2006.01)
【FI】
B25J 19/00 Z
G05B 19/18 W

【手続補正書】
【提出日】令和6年11月21日(2024.11.21)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ロボットに所定の生産作業を実行させるための生産プログラムに従って、前記ロボットを制御するロボット制御装置から、前記生産作業の開始日時と終了日時とを含む実行履歴を受信する第１受信手段と、
前記生産プログラム又は変数が人的に変更された日時を含む変更履歴を前記ロボット制御装置から受信する第２受信手段と、
前記変更履歴を前記実行履歴に照会することにより、前記生産プログラム又は変数が人的に変更されたタイミングが前記生産作業中であるか否かを判定する判定手段と、
を具備する監視装置。
【請求項２】
前記ロボットの生産作業中に前記生産プログラム又は変数が人的に変更されたことをユーザに通知する手段をさらに備える、請求項１記載の監視装置。
【請求項３】
前記実行履歴には、生産対象を個別に特定するための生産対象情報が含まれ、
前記生産対象情報に基づいて、前記ロボットの生産作業中に前記変更がなされたときの生産対象を特定する特定手段をさらに備える、請求項１又は２に記載の監視装置。
【請求項４】
前記生産作業は複数の工程からなり、
前記第１受信手段は、前記ロボット制御装置から、前記生産作業の開始日時と終了日時とともに、前記工程の開始日時と終了日時とを含む実行履歴を受信し、
前記判定手段は、前記変更履歴を前記実行履歴に照会することにより、前記生産作業を構成する複数の工程のうち、前記生産プログラム又は変数が人的に変更された一の工程を特定する、請求項１又は２に記載の監視装置。
【請求項５】
ロボットに所定の生産作業を実行させるための生産プログラムに従って、前記ロボットを制御するロボット制御装置と、
前記ロボット制御装置に接続される監視装置と、を具備し、
前記監視装置は、前記生産作業の開始日時と終了日時とを含む実行履歴を受信する第１受信手段と、

前記生産プログラム又は変数が人的に変更された日時を含む変更履歴を受信する第２受信手段と、

前記変更履歴を前記実行履歴に照会することにより、前記生産プログラム又は変数が人的に変更されたタイミングが前記生産作業中であるか否かを判定する判定手段と、を有する、ロボット監視システム。